はたらく部会の報告 (平成29年10月~平成30年2月)

1 開催日、内容 ※毎月第2火曜日13時30分~

口	開催日	内容
第7回	10月10日	・就労系事業所現場向け交流会の内容を検討
第8回	11月14日	・来年度導入される「就労定着支援」について
		意見交換
		・就労系事業所現場向け交流会の内容を検討
第9回	12月19日	・就労系事業所現場向け交流会の最終調整
		当日用いる事例の検討
		・尾張北部圏域障害者雇用推進セミナーにつ
		いて
第10回	1月22日	・就労系事業所現場向け交流会
		※第 10 回部会として交流会を開催しました
第11回	2月13日	・就労系事業所現場向け交流会の感想、反省
		・今後の部会について意見交換

2 主な取り組み内容

(1) 就労系事業所現場向け交流会の開催

施設長・管理者の研修だけではなく、現場職員対象に交流、研修の場も必要という意見から企画を重ね、当日はワーカー鷹来への見学、市役所での昼食、午後に事例検討を行いました。日頃は他の事業所を見る機会がないため参考になった、事例検討を通じてグループワークをすることでいろんな意見を聞くことができたなど、好評に終えることができました。来年度もこのような形での交流会は必要だと思われます。

(2) 障害者雇用推進セミナーワークショップへの参加

2月 23 日に小牧勤労センターにて尾張北部障害者雇用推進セミナーへワークショップとして参加をしました。市内の就労系事業所も5事業所参加し地域の事業主への周知、啓発を行なうことができました。

3 今後に向けて

当部会は、平成27年度より開始し、事業所間のつながりの強化、当事者、ご家族へのよりわかりやすい情報提供のため、「はたらくガイドブック」を作成しました。また、福祉施設から一般就労への移行を促進するため、障害者求人等の説明会、事業主ツアーなどを企画し、工賃向上に向けた内職等の説明会も開催しました。そのほか、第3次障がい者総合福祉計画に際したアンケート調査を実施・分析を行い、優先調達推進法に基づく優先調達を新たに開発するとともに、当部会の周知、啓発のため、中部大学フェア、雇用推進セミナー等に参加するなど数多くの成果を上げることができました。今後に継続しなければならないもの、積み残している課題などを整理し、現在、再編に向けて協議をしています。